



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <https://www.nerima->

[tky.ed.jp/minamigaoka-j/](https://www.nerima-tky.ed.jp/minamigaoka-j/)

令和5年度 第5号 令和5年9月25日発行



生きる力。生かす知識・能力。

校長 宮田 健史

「用意したねん土の塊を、7等分してください。分けられたねん土の重さ（質量）が、均等になっている班から順位を決めます。時間は30分です。」「使える道具は、30cm程度の細い針金、粘土べら、直定規（目盛りなし）と筆記用具です。」

今から約10年前に、東京都教育委員会が始めた「中学生科学コンテスト」第1回の課題です。厳密には、参加引率した生徒からこんな問題だったと教えられたので、記憶違いなどで細部は異なっているかもしれません。その辺りは、ご容赦ください。

「中学生科学コンテスト」。簡単に言えば中学生版「ロボコン」です。保護者の中には、夏や秋に高専（高等専門学校）や大学の学生が、毎年異なる課題にアイデアを駆使してロボットを作成し競技を行うテレビ番組をご覧になられた方もいるかと思います。ひょっとすると競技に参加された方がいらっしゃるかもしれません。

私はこの夏休みに、都のコンテストに審査員として参加してきました。都内の中学校から約250チーム（3人1組）の生徒が国際大会を行うような大アリーナに集まり、事前に示された課題の制作、理科のペーパーテスト、そして当日に出された課題に取り組みました。10年前、始まったばかりは参加20チームぐらいで、下町の都立高校に集まり行っていたときとは、規模や課題に隔世の感を感じました。

このコンテストで求められるのは、簡単に言えば、「知っている」「分かっている」「テストの問題はできる」力ではなく、仲間と協力し合い実際の課題をどう乗り越えるかに重点が置かれています。知識だけではなく、ひらめき、実践力・工作力、チームの協働力が鍵を握ります。また競技中は、TVさながら制限時間での操作が必要になるため、装置が思ったように動かない、テープが外れた、ひもが引っかかったなど、予想しない出来事が生まれたり、時間に追われたりした危機な状況にどう対応するかチーム力も問われます。

中学校の「総合的な学習の時間」や高校の「探求型学習」などでは、「課題発見」「論理的な思考」「個人的な実行力」「感情コントロール」「表現力」「寛容」「誠実さ」・・・などの力を伸ばすことが求められ、これらの力は大学でも――すなわち総合選抜型の大学入試でも――求められる力だそうです。これらの力が「学びに向かう力」です。知識・情報の量だけでなく、それらをどう使えるかが、これからの社会では求められます。

「生きる力」です。学校の学びにおいて、答えは一つではありません。学びは生徒ごとに異なる応えがあります。今学期も、生徒一人一人の学びに応じるため、家庭・地域と学校と一緒に活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて最後になりましたが、冒頭の問題、我が教え子たちは「ペーパーテストは分からなかったけど、ねん土はいい成績だったよ。」と戻ってきました。皆さんは、どう7等分しますか。



●「暑さと熱さ」イングリッシュキャンプ●

～オールEnglishでコミュニケーション力を磨く～

地球沸騰化といわれる猛暑の中、避暑地で知られる「軽井沢」の涼風に憧れと期待を寄せ、南が丘中学校1年生85人はEnglish Campに臨みました。緑豊かな浅間山を望む恵まれた環境・・・とはいえ、冷房なしの3日間は「暑さ」との闘いでもありました。しかし、そこで出会った外国人講師の先生方はとにかく明るくパワフル。諦めない「熱い」心で、皆とコミュニケーションをとり異文化に触れながら場を盛り上げてくれました。

体育館でのネームトス・目隠しウォーク・ダンス練習・グループワーク。雷雨の中の一瞬のキャンプファイヤー、森の散策、思い切り体を動かしたフィールドワーク。そしてグループごとの学びの成果を発表したプレゼンテーション。オールEnglishへの戸惑いはあれど、徐々に表情も和らぎ、個性を出しながら実りある時間を過ごすことができました。

ここで学んだチームワークの大切さや、集団生活のあり方、諦めずに取り組む姿勢などを、きっと今後の学校生活に活かしてくれるものと、大いに期待しています。



●「家庭学習習慣定着」の表彰●

9月11日(月)の全校朝礼で、南が丘中学校の特色ある教育活動でもある「家庭学習習慣定着のための取組」の表彰がありました。長期休業後のテスト(明けテスト)結果と、家庭学習の取り組み時間が、どちらも設定目標値の8割を超えた生徒に「認定証」が与えられました。

今回の該当者は、1年生5名、2年生8名、3年生24名でした。

今回は冬休みに実施します。多くの生徒が認定されるよう期待しています。



●引き取り訓練・学校説明会●

9月9日(土)学校公開の日に、練馬区一斉防災訓練の一環として、本校でも避難訓練及び引き取り訓練を実施しました。ご家庭でも災害への備えを今一度ご確認ください。また、午後には令和6年度新入生保護者を対象とした学校説明会を開催し、学校経営方針や一年間の流れなど、本校の概要をお伝えしました。

来年2月10日(土)には、「入学準備説明会」を開きます。詳細は期日が近づいてからお知らせ致します。



◆今年度の文化発表会について◆

来月10月14日(土)に本校の令和5年度文化発表会を実施します。今年度の文化発表会は「E組」、「各学年合唱コンクール」、「吹奏楽部」の各ステージを発表する予定です。

1学期後半より生徒実行委員会が組織され、準備を始めています。今年度のスローガンは「響(ソノレ)～僕らの思いを音色(メロディ)にのせて～」と決定し、すでに各クラスや団体は練習を始めました。

第1体育館という限られたスペースでの開催のため、今年度の参観も「出演生徒の保護者」「演目入れ替え制」の予定です。参観申し込みについては、後日学校より配布するご案内をご覧ください。



◎副校長より◎

2学期の小中一貫教育について

本校では中1ギャップの解消を図るために、南が丘小学校、南田中小学校と小中一貫教育を行っています。今学期は3つの取組を行います。

- ① 小学6年生の中学校体験
9月26日(火)に2校の小6生が来校し、中学校の授業を体験し、部活動を見学します。
- ② 第2回挨拶運動
10月3日(火)～5日(木)に、小学校2校に本校の生徒たちが行き、朝の挨拶を行います。
- ③ リトルティーチャー
12月12日(火)に行います。本校の中学一年生が小学校2校に行き、小学2年生に算数を教えます。